



統一大会、お世話になりました！

校外の先生方から、たくさんお褒めの言葉をいただきました。うれしい！！
またまだ研究、研修は続きますが、楽しみながらできたらな～と思っています。
引き続きよろしくお願いします。

★各学年部の反省から・・・

先日の研修、ありがとうございました。様々な反省点を出していただき、ありがとうございます。
共通するものや、共有した方がいい主なものを載せておきます。ご一読ください。

大会までの動き（指導案、掲示、運営等）

- 細案、板書計画は余裕をもってできた。（夏休み頃）
→来年の単元や授業の段階を、今年度末には決めておく方がよい？
- 本時の授業を他クラスで事前に2回できたのでよかった。
→時間配分、まとめの仕方などの再検討ができた。（述語を入れるか、キーワードを出すかなど）
- 掲示がよかった。廊下掲示や教室掲示が充実していた。さらに掲示を有効に使えるように、今から経験、練習を積んでおくことが大切。
- 普段の学級経営で、間違えてもいい雰囲気づくり、聞く態度の指導
→来年度は、手持ちのナビも活用しながら。（裏に振り返りの文例をのせる？）
- 研修の進みが遅かった。
→来年は様々なことを前倒しで行えるように、計画的に進める。
- 学年部の人数のバランスや、もったことがある学年への配置などをもっと考慮した方が、授業や掲示の話に入りやすかった。来年度への課題。
- 清掃を一人の先生、特定の先生に頼るのではなく、全職員で取り組む。
→愛校作業を大会に合わせる？ 掃除場所のチェックリストをつくる？
- 教室に行くまでの表示が少なかった。教室の行き方、階段の通り方など、校内での共通理解が必要。
→全体の流れを、全教職員で一度確認する。

授業について

- 板書の色 → 赤が見づらかったので、蛍光の赤やオレンジを使うようにする。
- 今年度は、場面が後ろに偏っていたので、来年度は3層6段階の1層目も公開する必要がある？
- どの学年も時間がオーバーしていた。時間配分、こだわるところの精選が必要。
- 声が全体的に小さい。普段から、朝活、国語の時間などを活用して声を出す活動を取り入れる。
- 子ども同士が意見をつないでいくように、普段から子どもを鍛える。（学級会や、話し方の例を読ませるなど。）
→教師がつい子どもの意見をとらないように・・・教師も待つ練習が必要。

分科会について

- 時間が長かった。来年は助任と合わせることにしようが、移動や休憩も含めて考えると少し短めでもいいかも。（ただし来年は授業2本分と実践発表もあるので、ぎりぎりかも・・・？）
- 質問に対する答えを準備していたのでよかった。
- 学校の研究主題、判断場面についての話が少なかったので、少し意見をもらってもよかったかも。
- 授業についての話がほとんどだったが、単元全体について、話をしてもよかった。

その他

○当日、電話番号や保健室対応で授業を見られない教員もいたので、時間制で交代するなど、みんなが授業に関われる工夫が必要。

★反省を受けて…

反省を踏まえて、今からできること、続けて行うこと、心構えとして知っておいていただきたいことも載せておきます。ご一読ください。

来年度までにすること、継続すること

- 今年度の取り組み（1学期の研究授業）の指導案、授業記録の見直し → 12月26日までに
- ノートやワークシート、振り返りの整理、保存（いい感じのを残しておいてもらえると助かります。）
- 朝活、国語の時間等を活用して、声を出す活動を積極的に取り入れる。
- 話し方ナビの活用を徹底する。（はい。～です。ます。の基本から）
- 聞き方もあわせて指導する。
- 特活、他教科でも話し合いの時間を積極的に取り入れる。間違ってもいい雰囲気づくりを。
根拠と併せて自分の意見を言えるように指導。
- ちがう学級、学年を見に行く。（子どもを連れて）
→手本となる話し方、話し合いの仕方、声の大きさ、学習規律などを子どもも見る。
- 今年度中に、来年度の大会でする单元や場面を、ある程度学年で相談しておく。

来年度の研究授業

- 全国大会は3～6年の2学級ずつ公開する。
- 全国大会の授業クラスは1学期中に、授業公開をする。
（小研、中研、大研と、形式や教科は未定だが、公開授業に子どもも教員も慣れることが目的。）

今週の校内研修（12月11日）の予定

- 職員会後に学年研修
- 主に、今年度1学期の指導案と、授業記録の確認、修正を行う。

引き続き、よろしくお願いします。

